

しんおんせん

第10号 平成20年4月発行

議会だより

発行 兵庫県美方郡新温泉町議会
編集 議会広報調査特別委員会

〒669-6792

兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1
TEL (0796) 82-5628



こっちこっち “もちまき”

(ほたるいかまつり)

新年度の予算	2
条例の制定と改正	8
委員会報告	13
ここが聞きたい(9名)	16
ふるさと寄稿	22

しんおんせん議会だよりは、
四季折々の色で印刷をして
おり、桜色のピンクです。

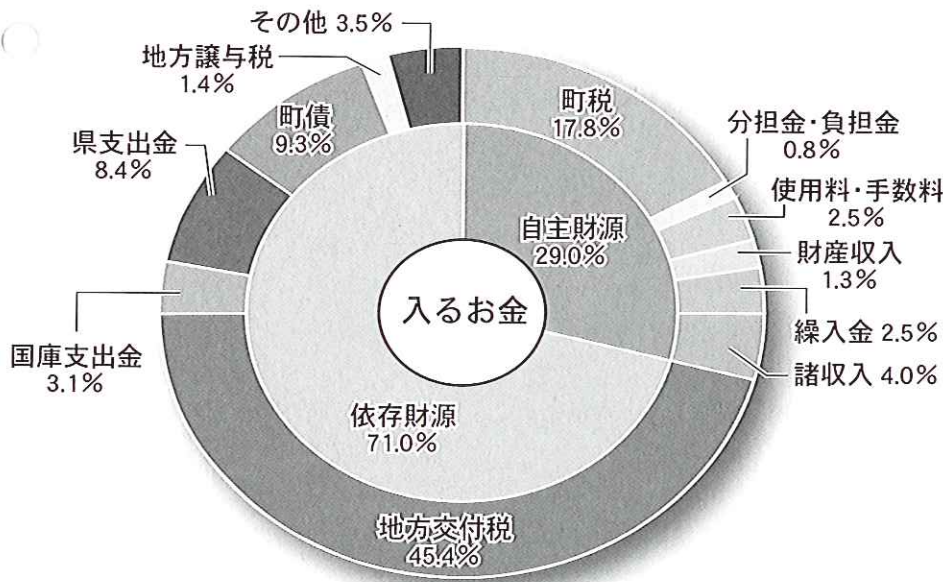
20年度予算 無記名投票で賛成10:反対9…可決

効果的な運用を！

1,600万円

前年度比 4.3%減

の 予 算



3月定例会は3月4日に招集され、27日まで4日間の日程で開かれました。
20年度予算をはじめ、条例の制定及び改正、19年度補正予算など50議案を可決しました。
また、20年度予算は、特別委員会を設置し、6日間をかけて審議しました。主な質疑は次のとおりです。

おもな事業

〔新規〕	〔単位：千円〕
七釜ふれあいセンター新築	35,448
特定健診事業費〔40～74歳〕	12,058
浜坂中学校耐震補強・改造設計費	16,538
中山間地域総合整備事業〔浜坂地域〕	60,920
「道の駅」整備計画策定事業	2,738
湯村温泉ポケットパーク整備	61,500
新市水源浄水施設改良事業	23,500
〔継続〕	
消防ポンプ車等更新	21,473
幼・保一元化推進	73,288
CATV推進事業	431,291
スクールアシスタント配置事業	7,947
農地・水・環境保全向上対策事業	6,431

質疑

一般行政

問 世帯数と合っていない区長報酬の支給は、

基にしている。

答 町内会長の報告数を

新駐車場の場所は、

宇都野町の旧テニス

コートを用意している。

問 監査の重みを考え組織を強化すべきでは。

答 軽視はしていない。

今後、組織・機構を検討していく。

公民館建設

問 後山の事業費の町長特認とは何か。

答 後山公民館の改築だが、すでに竹田にカウ

ントしているため特認である。

問 三尾コミュニティも特認か。

答 三尾コミュニティも特認に対応したもの。

美方郡西部建設業組合の課税は検証したか。

答 課税の誤りで、当町に大きな責任がある。

美方郡西部建設業組合の課税は検証したか。

答 課税の誤りで、当町に大きな責任がある。

どう使われる みんなのお金

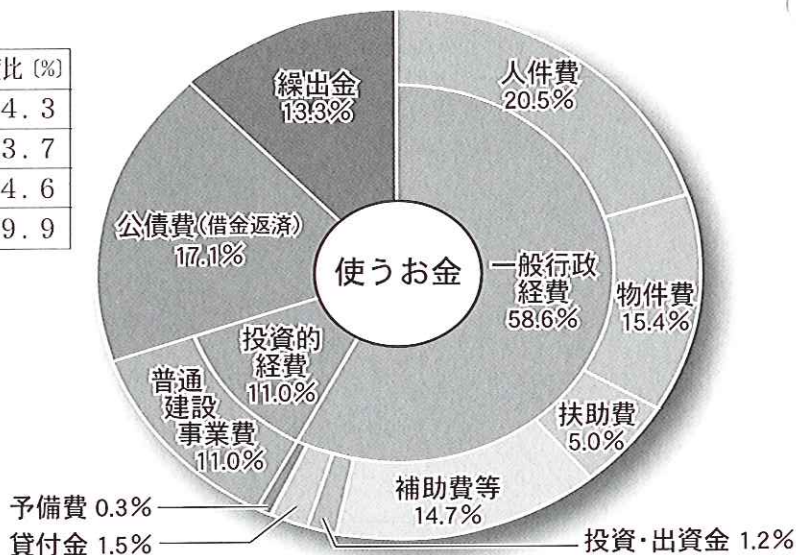
予算は効率

一般会計 91億

一般会計

会計別予算

区分	予算額(単位:千円)	前年度比(%)
一般会計	91億16,000	△ 4.3
特別会計	46億72,657	△ 23.7
公営企業会計	23億03,351	4.6
合計	160億92,008	△ 9.9



問 交通体系
ゆめぐりエクスプレス協議会の事業は、ポスター作成である。利用状況と今後は、年間14,000人で、全但バス廃止後はダイヤ調整し日本交通で続ける。バス路線の構想を但

問 ケーブルテレビ
馬全体で作るべきでは、但馬広域行政で協議。
問 夢ネットは計画段階で赤字が出るとわかっていただけなのか。
答 人件費相当額は一定の赤字が出る。
問 次世代の技術に対応できるのか。
答 光ケーブルを引くことと対応できる。
問 温泉地区ではワンセグが視聴できないが、地上波が飛ばない地域ではしかたがない。
問 仮加入の基準はいくらか。
答 国・県の交付金は必要のため、率は一定の数値であり45〜55%で3年後は75%を見込んでいる。
問 国への申請時期は。
答 内示から45日で5月半ばであり、事情があれば9月まで伸ばせる。
問 事情とは何か。
答 住民との合意形成である。
問 その時期までに数か

できないときはどうするかの。
答 加入者確保ができれば中止もありえる。
問 民意の基本は何か。
答 議会制民主主義だ。
問 署名の突き合せは副町長の指示で、町民に萎縮的效果を与えた。
答 事務的に処理をしたものである。
問 実態のない仮申し込みは詐欺商法だ、どこかの自治体が行っているのか。
答 上郡町がしていた。
問 ケーブルテレビで対立構図を作ったのでは。
答 思いは持っていない。
問 浜坂延伸計画と夢ネットでは通信方式が違うか。
答 夢ネット建設当時は事業費が高く、現在は主流が変わった。
問 進捗に対応できない行政が持つべき施設ではないのか。
答 線はつなげなくても機器で対応できる。
問 将来、ケーブルが邪魔をして情報通信の低

い地域として取り残されてしまうのでは。技術革新される。

福祉

平和記念式典は場所を交互にすべきでは。両地域の協議の結果である。

社会福祉協議会への補助金の減は。県の額が下がったからである。

「すこやかーに」に町職を置く必要があるのか。

職員3名いるが、保健予防等をまとめた。

特養ゆむらへの補助は借金返済後となる。

運営面で企業努力をしていただき、債務が終われば整理すべきだと考えている。

完済後は投入した公的資金を町に返してもらうと言っていたが。

道義的な問題も含めて考えているが、町に返済するという約束はない。

補助金の契約書を提

示すべきでは。契約書はない。以前の措置費の不正流用1億5000万円の対処につき県との協議でな

上、再建のための補助金としている。

温泉施設

ユートピア浜坂の修繕はこれで終わりか。

財源との関係であり、今後も財源確保をしていく。

運営はどうか。

19年度は赤字であり、今後は指定管理も視野に入れていく。

幼保一元化

ユートピアと薬師湯の利用料金の違いは。

過去の経緯で差異はあるが検討していく。

幼保一元化について地域の理解は。

地域に出向き対応している。

教育委員の報酬は。他町に比べて低いので検討していく。

幼保一元化で諸寄幼稚園の経緯は。

7人いるが保護者で話し合い、全員明星保育園に行くこととなり幼稚園は休園となる。

ゆめっこランドの総括、成果は。

課題はあるが子供は子供の中で育つと見ればよく育っている。課題とは何か。駐車場が少ない。

資源ゴミ回収の補助金減は。

業者の引き取り価格が値上がりしているためである。

北但広域のゴミ処理施設の情勢は。

未だ場所の決定ができていない。

自治体病院の改革がイドラインと財政健全化法とのからみは。

運営は厳しいので、先送りにならないように病院特例債を借りていく。

救急搬送の現状は。

浜坂病院は週2日夜9時以降に受け入れているが、他は鳥取が主である。

マに連携していく。ポケットパークの内容は。

取り壊し、トイレ、広場等であるが、詳細は決まっていない。

湯区の財産である薬師湯の取り壊しを町がするのか。

町づくり交付金事業のスキームである。

防災

防災用品の備蓄は地域の実情に合わせるべきでは。

点在しているものを集めて整理する。

防災町内設備の補助をしないのは。

個別受信への補助要項は廃止した。

ケーブルテレビ完成の23年まで防災設備のない地域は不安だが。

光ファイバーとの並立は難しい。

教育

給食で中国食品対策はどうか。

以前よりしている。



浜坂幼稚園卒園式

商工

商工会合併の経緯は。3年を目途だが進んでいない。障害は浜坂町商工会の債務で、3者で分担を提案しているが返事が無い。

商業、観光業の現状の認識は。

流れが鳥取を向いているが、デステイネーションキャンペーンの計画がある。

マリナーとジオパークの関連は。

マリナーは研修館として海・海岸をテ

教育

給食で中国食品対策はどうか。

以前よりしている。

問 中学生の海外研修は無料で行かせるべき。

答 個人負担106,000円は渡航費である。

問 英語指導助手がいなかったが。

答 ニュージーランドの姉妹提携を大切にしたため確保できなかった。

問 温泉地域の小学校統廃合は。

答 3月中に答申案を取りまとめる予定である。

歳入

問 ケーブルテレビ債務負担行為の13億7千8百万円の計画は。

答 細分化した発注を考えている。

問 仮申し込みが45%に届かなければ断念するのか。

答 20%くらいでは断念するが、45%は県の目安で県が判断する。

問 起債・補助対象外は受益者の負担にすべきでは。

答 告知放送は町がするがSTBは有償だ。夢ネットのインター

ネット利用数は。

答 12月で495人、600人まで対応できる。

問 不動産の売り払いは4ヶ所である。

答 入湯税の滞納は2社で328万5千

問 円で、預かり金のため早い回収に努めたい。

答 税の滞納額は18年度末で1億9千

問 580万円である。薬師湯の解体はまち

答 づくり交付金事業であるのか。補助事業である。

反対討論

(西村 銀三 議員)

この度の予算は町長派重視の偏つたものであり、次期選挙をねらった選挙対策予算である。特にケーブルテレビ事業は町民の意思を全く無視しており、町政を私物化した予算に反対する。

反対討論

(岡坂 峰雄 議員)

町民の大多数が反対であるCATV事業を展開しようとしている。18億もの巨額投資は将来に負の遺産を残すこととなる。町の財産でもない旧薬師湯のポケットパークの予算も組まれている。反面浜坂病院医師問題、浜坂中学校の耐震工事も見えてこないなど、到底納得のできる予算でなく反対する。

賛成討論

(西村 公子 議員)

投資的経費が厳しい中、七釜ふれあいセンターの建設、道の駅整備準備委員会設置、ジオパーク認証に向けての取り組み等一定の評価をする。合併協議の中で合意事業であるCATV事業は「未来の子ども達の投資」として必要なものと確信する。「テレビだけ見れたらよい」「負担が大きすぎる」等の声があるが行政の透明化、情報公開の進展、自主放送の充実、災害に強い町づくりのための整備である。多くの町政課題があっても当局、議会、住民の共同歩調が大切である。

賛成討論

(宮脇 諭 議員)

様々な分野で情報化が叫ばれ、その恩恵を国民一人一人が享受し安心安全で豊かな地域社会を目指すため情報過疎にあえぐ日本の多くの市町が、2010年を目途にCATVを中心とした情報基盤整備を進めている。情報過疎脱却は、将来の町を支える若者の流出防止と企業経営環境の向上に寄与する。子どもから老人まで将来に希望のもてる地域であるためにも健全な財政計画に基づいた平成20年度予算は、まさにその時期を得た予算であると評価する。



ケーブルテレビ調整室 (温泉総合支所)

20年度 特別会計 公営企業会計 予算可決



介護を支える 老人保健施設ささゆり

特別会計

(単位:千円)

国民健康保険 〔八田・照来・歯科診療所を含む〕	18億84,341
老人保健	2億05,117
介護保険	11億63,358
浜坂地区残土処分場	45,653
温泉地区残土処分場	8,605
コミュニティ・プラント	1億16,469
宅地造成	12,024
簡易水道	25,167
七釜温泉配湯	11,636
下水道	10億05,145
後期高齢者医療	1億94,142

公営企業会計

(単位:千円)

浜坂温泉配湯	47,769
水道	4億99,710
浜坂病院	17億55,872

質疑

〔介護保険〕

問 低所得者への対応は、基金を活用して保険料を下げていく。

答 施設入所の給付費が増えているなぜか。

問 「はまさかの里」や他の特養の利用者が増えた。

答 認定者の状況はどうなっているのか。

問 あまり変わらない。

〔宅地造成〕

問 2区画の今後の対応

はどう考えているのか。

答 1件問い合わせがあり3年を目途に努力する。

問 実態をどう把握しているのか。

答 よく調べ検討する。

〔簡易水道〕

問 諸寄の施設が古くなっているが。

答 今後、順次考えていく。

〔下水道〕

問 委託料の入札はどうなっているのか。

答 長期継続契約である。公共施設の接続状況はどうなっているのか。

問 全体で60%が未接続である。

〔浜坂病院〕

問 改革はどこまで進んでいるのか。

答 あまり進んでいない。医師確保と外科医の状況はどうか。

問 常勤医は増えていない。手術は2月0件、3月1件である。

19年度

補正しました

「一般会計の主な支出」

(単位:千円)

地方バス路線維持対策費	4,926
ケーブルテレビ運営修繕費	3,090
老人福祉施設措置扶助費	△8,200
乳幼児医療扶助費	△4,500
児童手当扶助費	△4,500
緊急防災林整備事業	△9,471

一般会計は歳入・歳出それぞれ7,392万9千円を減額し、総額を96億4,896万2千円する提案があり、質疑ののち賛成多数で可決しました。

なお、2月13日と19日に除雪費用2,150万円の専決補正を可決しました。

質疑の内容

福祉

問 乳幼児医療と児童手当の減額はなぜか。

答 当初予算を多くみたために今回減額した。

問 慎重にせよ、予算編成が問題だ。

答 よく検討する。

税の滞納

問 建設組合の過誤納金の件は、どう考えているのか。

答 大きな誤りである。理事会は了解したものと判断した。

問 だれの責任かが問題であり、解決をどうする



浜坂病院待合室

るのか。

答 委員会に報告し、内部検討する。

問 現在の滞納額はどうか。

答 2月末で滞納者は減っている。約1億6千6百万円です。

商工観光

問 岩美町より寄贈の三輪車はどうしたのか。

答 観光協会がゆずり受け費用も出した。

問 事業をしていない地熱対策の人件費をなぜいま減額か。

答 休止の方針で考えていた。

特別会計の補正

(単位:千円)

会計区分	補正額	補正後	主な補正要因
国民健康保険	7,206	19億08,299	財政安定化拠出金
老人保健	45,482	22億17,469	医療給付費の増
介護保険	△25,016	12億29,335	介護サービス給付費の減
浜坂残土処分場	△29,975	63,878	受け入れ残土の減少
温泉残土処分場	5,214	35,234	使用量増加
宅地造成	△12,023	1	宅地2区画売れなかった
簡易水道	5,771	31,029	繰越金の増
下水道	△7,285	10億21,100	入札の執行残

企業会計の補正

(単位:千円)

会計区分	補正額	主な補正要因
水道事業	5,471	(資本的支出の補正) 高金利分の繰り上げ償還
浜坂病院	3億98,200	(企業債発行) 企業債の繰り上げ償還

新たに3つの係

総務課…行政改革推進係

企画課…ケーブルテレビ事業推進係

農林水産課…地籍調査係



ケーブルテレビ説明会 (CATV)

行政組織条例を改正

全員賛成

新たな取り組みに対応するため、総務課の事務に『行財政改革に関する事項』、企画課の事務に『地域情報化に関する事項』を加えました。

ケーブルテレビ 加入促進は

問 ケーブルテレビ事業

推進係に職員3名配置して加入申し込みに当ると説明があったが、条例の根拠、料金が確定していない状況で加

入促進に年度当初から入れるか。

答 工事設計に向けて加入希望を取りまとめていきたい。

区長、町内会長の力をお借りしていきたい。

問 予算が通ったら県は交付申請を進めてくれるのか。

答 一定の加入率を見極めた上になるので、できるだけ早く希望を取りまとめしていきたい。

問 全職員が加入促進にあたるなら、規則に明記すべきである。

答 業務の一部に対する応援を考えている。

行政改革は相互けん制

問 行財政改革の事務は、外部評価が求められている時、予算を管理する総務課が担当するより、相互けん制の対応が求められる。

答 行革の評価を財政運営に生かす実践的な取り組みを進めたい。

除雪費の必要額は

当初予算に

断続的な降雪により除雪費が不足したため一般

会計補正予算(第5号)の専決処分を2月13日に行ったことが報告されました。

*除雪費 1,080万円

全員賛成

問 除雪費用は、当初予算に必要額を組むべきである。少なくとも12月に補正すべきである。

答 最低3カ年平均を予算化する方向に努力

したい。

一般会計補正予算(第6号)の専決処分を2月19日に行ったことが報告されました。

*除雪費 1,070万円

賛成11：反対8

問 専決補正を立て続けに行っている。議会を開くことが出来なかった理由を伺う。

答 専決処分の在り方、慎重な対応が必要であり、理解を得たい。

医師確保で

定年68歳に

全員賛成

医師確保を図るため、『職員の定年等に関する条例』を改正し、医師の定年65歳を68歳に引き上げました。

問 医師不足の状況から定年延長の根拠を持つて行うべきである。

答 現に勤めていた、引退している医師の定年を引き上げていく。

問 今後の医師体制の計画を持っているのか。

答 県の派遣医、内科医で内部で詰めている。

問 所管の委員会には確定でなく、経過報告が必要である。

答 県の派遣医の方向は、所管の委員会に伝えたとする。



除雪作業・春來地区 (CATV)

国民健康保険税

65歳～75歳未満 年金から徴収

賛成 14：反対 5

健康保険法の改正に伴い、65歳から75歳未満の世帯主を対象に国保税が、公的年金から特別徴収（天引き）されるため、国民健康保険税条例を改正しました。

◎改正内容

- *年金から徴収（天引き）
- *65歳～75歳未満の世帯
- *徴収方法 年金支払月
- *実施

平成20年10月1日

国民健康保険加入者

町で特定健康診査

賛成 15：反対 4

健康保険法等の改正に伴い、保険者ごとに加入者の健康診査を行うことになり、国民健康保険条例を改正しました。

問 町主体の制度でありながら国に従うのか。

答 国民皆保険制度のなかで一体性を確保するものである。

問 特別徴収になる対象数を伺う。

答 収入が生活保護基準以下の場合免除すべき。

問 6・5・7世帯の見込み、低所得者には減額制度の適用がある。

問 これまでの検診と内容がどう変わるのか。

答 各保険組合ごとに実施することになる。対象は40歳から74歳まで国保加入者の1,428人を予定している。

後期高齢者医療制度に備え

町が行う事務を条例に定める

賛成 14：反対 5

高齢者の医療の確保に関する法律及び兵庫県後期高齢者医療広域連合の条例の施行に伴い、後期高齢者医療に関する条例を定めました。

◎主な事務

- *保険料の額の通知書
- *保険料減免申請の受付
- *葬祭費支給申請の受付
- *普通徴収の保険料徴収

問 県下各市町が同文議決なのか。罰則規定は各市町で決めるべきものでないのか。

答 広域連合を組織するなかでバラバラの条例では、運営に困るので統一の条例を定める。

反対討論

（谷口 功議員）

4月から75歳以上の高齢者を健保や国保から切り離し、年齢によっても他の世代から切り離し、「後期高齢者だけの医療保険」に例外なく組み入れるものである。

これまで保険料負担がなかった扶養家族の高齢者からも保険料を徴収する。2年ごとに保険料の引き上げを検討する。月額1万5千円以上の年金受給者から保険料を天引きする。滞納者からは保険証を取り上げる。治療の内容を年齢で別立てにするなど、世界でも例のない差別的医療制度であり、認めることはできない。



高齢者医療制度説明会（井土地区）

高齢者医療保険料 証明手数料定める

全員賛成

後期高齢者の医療保険料納付証明が生じるため、手数料条例を改正しました。

*手数料 300円

問 証明書はどのようなときに必要になるか。

答 税の申告、施設の入所等に必要になる。

介護保険料 20年度据え置き

賛成 16：反対 3

介護保険料に激変緩和措置が継続され、平成19年度の額に据え置きました。

老人保健法廃止で 条例を改正

賛成 17：反対 2

老人保健法が高齢者の医療確保に関する法律に変わり、福祉医療費助成条例を改正しました。

湯村温泉観光交流センター

指定管理者 湯財産区を指定

賛成10：反対8



湯村温泉観光交流センター完成（薬師湯）

指定の期間は

平成20年3月29日～

平成34年3月31日

町の施設に湯財産区

が8,000万円寄付
する必要があるので

契約書のなかで整理

されている。

基本協定書に湯財産

区議会の議決証明を資

料に添付すべき。

指定管理者に申請す

八田コミュニティセンター 八田文化交流会を指定

全員賛成

指定の期間は

平成20年4月1日～

平成25年3月31日

2団体の申請があり、

決定の方法を伺う。

選定委員会で事業計

画、予算内容を審査し
て決定した。

旧学校体育施設 指定管理へ条例改正

賛成14：反対5

旧八田中学校及び旧照
来小学校の体育施設の管
理運営を、指定管理がで
きるよう条例を改正しま
した。

県と協議するなかで

整理していきたい。

湯区の区長と湯財産

区との関係を早い機会
に整理してはどうか。

係争の部分がそこに

あり、一定の判断がお
りてから整理したい。

水道料金審議会を設置

賛成12：反対7

水道料金の適正化を図
ることを目的に、水道

料金審議会を設置するた
め、条例を定めました。

◎主な内容

*委員数 10名

*委員の構成

水道使用者・有識者

*任期 審議終了まで

値上げが前提の審議

なのか。

値上げありの考えで

なく、白紙の状態で審

議いただく。

居組・諸寄の簡易水

道は、覚書どおり5年

間は値上げしないか。

5年間は据え置く。

水道料金審議会 委員報酬定める

賛成12：反対7

水道料金審議会を設置
するため、委員の報酬を
決めました。

*日額 6,800円

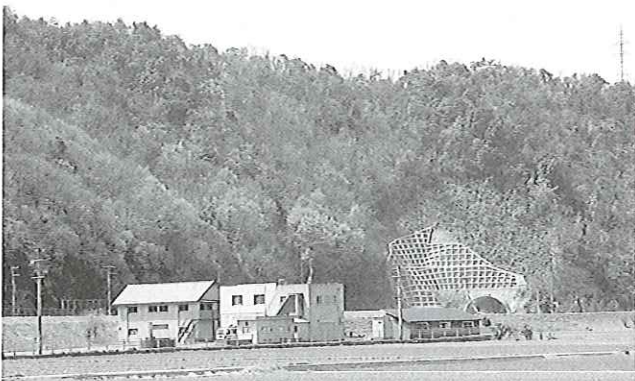
反対討論（谷口 功議員）

この審議会設置条例は、「水道料金の
適正化を図る」という説明だが、温泉
地域の水道料金を浜坂地域の料金並み
に引き上げることが前提としている。

さらに、委員会での説明より後退し、
「腹案（料金引き上げ）はあるが白紙
で審議に臨む」と、料金引き上げを隠
し、「審議会で決めた」と見せようと
している。

本来、水道事業は地方自治体の固有
の事業であり、最優先の事業である。

値上げのための審議会設置も、水道
料金の引き上げにも反対する。



浜坂上水道 新市水源

早ね早おき朝ごはん条例

否決

健康増進計画 食育推進計画

の推進求める

賛成6名： 反対13名

条例提案の理由

健全な食生活が失われつつあるといわれる近年、子どもの食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせることが必要である。家庭、学校、地域をあげて食育等の推進を図る。

条例でなく推進運動

問 啓発・啓蒙運動を行えばよい。条例で定める必要はない。

答 町民への啓発を進める目的で条例を定める。

問 規則を出してから審議するべき、委員会否決の重み受け止めるべきでないか。

答 啓発事業として取り組むため、規則は事務を進めるうえで肉付けをしていきたい。

問 健康づくり推進協議会を中心に、立派な健康増進計画、食育推進計画が作られている。

推進運動の取り組みでよいと考える。

答 計画と総合的に推進管理を行うため条例を提案している。

反対討論

(谷口 功議員)

食生活や生活習慣は、健康に暮らす上で必要なことである。しかし、一定の拘束力を持つ条例を制定すれば、目的が達成されるのか疑問であり、むしろ、条例によって達成すべきことなのか問われる。食事や生活習慣は豊かな生活をおくる上で、多様な個性と自由が求められる文化の問題である。「早ね早おき朝ごはん」を強制したり、達成率を調査することが許されるか。強制力を持たない手段でこそ可能なことではないのか。

事業推進に向け 過疎計画を変更

全員賛成

平成20年度に事業を進めるため、過疎地域自立促進計画を変更しました。

◎変更計画

- *町道三谷川原田線改良 待避所 20m
- *町道新市4号線改良 路肩整備 50m
- *七釜高齢者福祉施設

186,51m

問 事業の優先順位の決定の経緯を伺う。

答 緊急性が高いもの、用地確保のできるものを取り上げている。

三尾地域

辺地総合整備計画

辺地における施設整備に対する財政措置をうけるため、三尾辺地総合計画を定めました。

◎整備計画

- *町道三尾御崎線改良
- *町道三尾村中線改良
- *御火浦コミュニティセンター改築

◎事業費

1億37,154千円

◎財源内訳

- *補助金 33,000千円
 - *辺地債 1億4,100千円
- ◎期間 平成20年度～22年度

賛成12：反対6

問 コミュニティセンターは集会施設と思うが事業の考え方を伺う。

答 小学校再編のなかで地域から提案されており、継続要望があるもの。鉄筋コンクリート一部鉄骨造りで700㎡を予定している。

問 大味・中小屋の町道改良計画はないのか。

答 地域から要望を聞いているので、辺地計画を県と協議していきたい。

問 学校の統廃合で地域の整備を進めることは、公平性に欠ける。

答 浜坂地域の学校再編は、地域住民の理解を得て進めてきた。行政の継続性から年次計画で地元要望に対応していきたい。



町道新市4号線

請願

過誤納付金の適性な返還を求める請願

請願者 新温泉町浜坂285番地

美方郡西部土木建設業協同組合

代表理事 株本 尚夫

【請願の趣旨】

中小企業協同組合法に基づく団体であり、所有建物は非課税であるにもかかわらず、今まで課税処分され、およそ2千万円の過誤納付が明るみに出ました。発覚後、町当局は過去5カ年分315万1,400円を還付しましたが、納付総額から比較すると少額である。町は税務行政の信頼回復と納税者の事後救済のため交付要綱を速やかに定めるとともに、私共組合に対しても格別の救済措置を求める。

紹介議員 小林俊之・岡本英樹

調査・審査結果

*総務教育常任委員会において、採択されました。
*本会議でも採択されました。

「最低保証年金制度創設」を求める請願

請願者 豊岡市日高町野々庄90011

全日本年金者組合但馬支部

委員長 中嶋 新作

【請願の趣旨】

全額国庫負担の最低保証年金制度創設を求める意見書を政府及び関係機関に送付すること。

紹介議員 谷口 功・岡坂峰雄

調査・審査結果

*環境福祉常任委員会において、採択されました。
*本会議では不採択となりました。

浜坂地域でのケーブルテレビ事業の中止を求める請願

請願者 新温泉町浜坂1691

中澤 典男
福富766 稲葉 三夫

辺地277 三谷 治

【請願の趣旨】

ケーブルテレビ事業の住民説明会が2回に亘り行われたが、浜坂地域は集落や個人で対応しており、この事業は要らない。町民の生活も、介護保険料や後期高齢者保険料などの負担が見込まれ、これ以上個人の負担が増えることは耐えられない。ケープルテレビ事業を継続する間は、町民負担が続き、赤字になれば町の予算からの支出が増え、町民の福祉に必要な予算が削減され、実質町民の負担が大きくなる。安心して生活できる町づくりのため、浜坂地域の住民に対して「事業の中止を求める署名」活動を行い、約8,000名の署名(約75%)が集まりました。

地域住民の願いを受け止め、ケーブルテレビ事業の中止をお願いする。

紹介議員 岡本英樹・岡坂峰雄・岡本和雄

小林一義・小林俊之・谷口 功

鶴田順久・西村銀三・平澤輝實

調査・審査結果

*総務教育常任委員会において、「ケーブルテレビ事業は、町の将来における放送・通信を担う社会資本」ととらえ、不採択になりました。

*本会議でも不採択となりました。

議員発議

ふるさとづくり寄付条例

賛成10：反対8

12月定例会において、高橋邦夫議員から「ふるさとづくり寄付条例の制定」の発議があり、総務教育常任委員会に付託し、委員会可決を受け、本会議でも可決しました。

◎寄付の使途

- ① 自然環境の保全、景観事業
- ② 子供たちの健全育成、健康増進事業
- ③ 地域特産物の振興事業
- ④ 伝統文化の振興事業

海上自衛隊護衛艦による漁船衝突遭難事故に

関する意見書

賛成15：反対3

関係者に対する物心両面の援助、責任の明確化、海上交通の安全優先、誠実に謝罪と補償の措置を行うよう、「衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・防衛大臣」に意見書を提出します。

委員会報告

総務課 教育

総務課

①町職員の退職と臨時職員の採用

臨時職員等の採用にあたって

今後の方針は、減員の方向で考えている。

②指定管理候補者選定委員会規程の制定

すでに指定管理を実施しているなかで、規定の制定が20年1月とはあまりにも怠慢であるとの指摘があった。

③公職選挙執行規程の一部改正

④選挙人名簿の閲覧等に関する事務処理要綱の廃止

⑤職員等の旅費に関する規則の一部改正

企画課

事業評価を外部で

①行財政改革の推進

事務事業評価の結果については、毎年度の決算を基に評価する。評価は、必要性・効果性・達成度など総合的に行う。

今回は、18年度決算分の報告を受けた。

②地域交通政策

③将来的には外部委員会を検討していく。

(1) 餘部橋梁架け替え事業については、工程の遅れにより年度別の財源支出に遅れがあるとの報告を受ける。

バスの実証運行実施へ

(2) バス路線休止にかかる公共交通サービスについては、昨年制定



マリンポーチ (ジオパークの拠点構想)

された「地域公共交通の活性化および再生に関する法律」に基づき、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用して、20年度から3カ年計画で実証運行を行う旨報告を受けた。

さらに、法定協議会を立ち上げ、法に定められた利用者の意見反映をさせていくこと。

事業費はどの程度か、また予算化はいつごろか。

概算事業費は2億円を考えている。国庫補助は半額を対応すると聞いている。6月議会に提案したい。また、

計画概要は町のホームページにて公表をしている。

③栃谷ハイパス「道の駅」ワークショップ中間報告を受ける。

④山陰海岸ジオパーク推進事業の報告を受ける。

用地は可能な限り確保したい。地元とは、ワークショップ(検討委員会)で、内容など協議検討している。

山陰ジオパーク推進協議会は、京都府丹後市から鳥取市までの府県市町と各種団体及び学術顧問として大学教

授7名で構成されている。今年度は、基本構想の概要及びパンフの作成、ジオパーク認証申請の準備作業などである。

マリンポーチの活用と展望は。

学習や組織作りの活動拠点として位置付けている。また、マリンポーチの施設整備には今のところは、財源措置はとっていない。

税務課

①所得申告相談の実施状況報告

申告、受付相談の対応に苦情がある。臨機応変の対応を指摘する。

②19年度町税等の徴収実績の説明を受ける。

教育委員会

学校教育課

①職員の処分について報告を受ける

給食調理場職員の公務における交通事故

に対し、懲戒委員会が開かれ処分を行った旨報告を受ける。

②温泉地域小学校の再編に伴う教育懇談会の結果報告を受ける。

現状から見て3月末に答申できるのか。

その予定にしているが、現状では無理が生じるかもしれない。

再編後の通学バス対策が懇談会で出ているが。

町公共交通法定協議会の中で町全体の交通体系を協議しており、考慮して調整に望みたい。

③諸寄幼稚園の休園

20年4月1日から21年3月31日まで休園する。現在7名の対象園児があるが、全員私立保育園に入園することになった。

社会教育課

①19年度加藤文太郎記念図書館の利用状況

②19年度先人記念館、八田コミセンの利用状況

産業建設

牧場公園

①来園者の状況、動物飼育状況、施設利用状況報告

2月末現在の来園者は、19万3,020人で前年対比115.7%。

2月10日300万人入場感謝祭を行う。

商工観光課

①19年度観光施設等の状況報告

②19年度町民バス・タクシーの利用状況報告

(町民バス利用者1月末

浜坂地域 4,207人

温泉地域 5,290人

③温泉町観光協会「街角ギャラリー」の報告

岩美町から昭和34年製造の三輪トラック(ハンビー)の寄贈を受けた。これを夢千代

館の裏に設置する。

問 トラックの所有者と車庫の設置許可は。

答 街角ギャラリーは温泉町観光協会が、県の支援事業で行ったものである。三輪トラックの所有者は、観光協会であり、車庫の土地は行政財産の許可申請に基づき、町が許可した。不要になった場合、観光協会で撤去する条件である。

へりポート

今秋廃止へ

④湯村温泉へりポートの廃止

平成6年5月へり

ポートが開港。以来今日まで町が県の委託を受け管理してきたが、利用状況が極めて悪く

さらに、行財政改革の一環として今年9月に廃止することが県から

連絡があった。

問 廃止後の管理は。

答 県土木事務所の管理になると聞いている。

今秋の廃止までは昨年どおり、町の管理委託である。

⑤湯村温泉観光交流センターの敷地の整理

合筆作業は3月5日に申請した(22筆を3筆)。合筆作業中敷地内に県有土地89㎡(地目 田)の存在がわかり、現状、県土地をはずし登記したいと考えている。

委員会として、早急に県と協議し解決すべきと指摘した。

農林水産課

①米の生産調整

20年度の作付面積は、595.46haである。農業委員、農会長会議で報告した。

問 基準反収が491kgは実態とかけ離れてはいないか。地域の実態

を調査すべきだ。

を調査すべきだ。

問 農会長会からもき

答 びしい意見をいただきたい。温泉、浜坂地域それぞれの

実態はあると思われが、従来から県内の平均をお願いしているところだ。

②中山間地域総合整備事業 浜坂地域

工期 20年度から24年度の5年間

総事業費 6億円(概算)

平成20年度予定事業

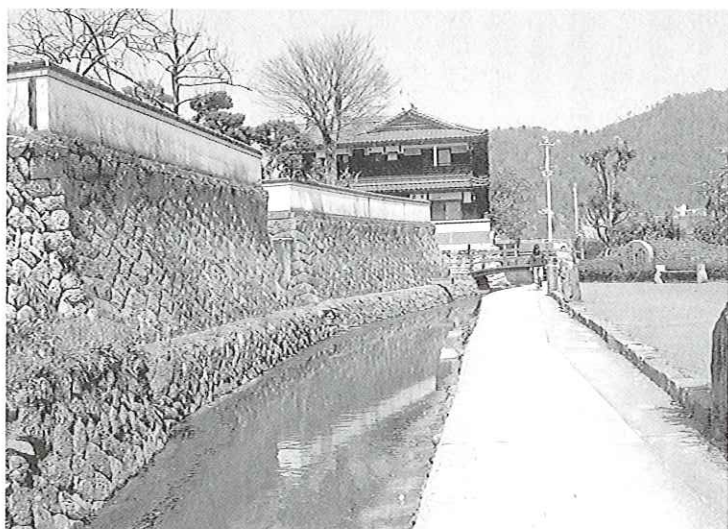
事業費 6,092万円

実施予定内容

- * 農業用水施設
- * 農道整備
- * ほ場整備
- * 防火水槽

③外国人漁業研修生の受入事業

一昨年から研修生を受入れている。今年度も、5名の研修生の受入れである。



県の景観形成地区指定 味原川周辺

建設課

①19年度工事発注状況及び進捗状況の報告

②町道二日市古市線改良計画の報告

平成20年度から5年間。二日市から七釜区間500m。

③味原川周辺の景観形成地区指定の経過報告

④但馬山陰海岸魅力あるれる道づくり推進協議会の経過報告

⑤都市計画道路浜坂駅港湾線街路事業の報告

⑥まちづくり交付金事業(浜坂地区)の報告

⑦浜岡土地区画整理事業の報告

実施に向けて協議してきたが、事業実施が困難との結論のなかで、昨年12月27日解散した旨報告を受けた。

環境福祉

福祉課

①介護保険事業の給付認定状況さらにユートピアの利用状況報告

問 福祉計画策定委員会の役員の中には、何役も重複している方がいるが。

答 組織の中で選出された方である。内部で調整していきたい。

②浜坂地域幼保一元化

問 (案)説明会の状況報告一元化は十分説明し拙速せつそくしないよう望む。

答 課題を行政、保護者で十分協議しながら進めていく。

③町障害者事業等要綱等関連の報告

健康課

①八田診療所医師の就任の報告

②国民健康保険事業医療給付費の報告

③各診療所の利用状況の報告

④老人保険事業医療給付費の状況報告

⑤特定健康診査等実施計画並びに特定健康診査実施計画の策定の報告

⑥健康増進計画・食育推進計画の策定報告

⑦高齢重度障害者医療費助成事業実施要綱の一部改正

町民課

①ごみ及びし尿の受入れ状況についての報告
ごみ手数料及びし尿汲み取り手数料の見直しについては、十分精査した上での話しでなければならず、単なる値上げを前提とした協議には委員会として応じないこと指摘した。

②住民票の写し等の交付を停止する要綱及び要領の制定

③町資源ごみ集団回収運動奨励金交付要領の一部改正



資源ごみ回収積込み作業 (旧湯村家畜市場)

上下水道課

①下水道接続率の報告
担当課が戸別訪問をして、接続のお願いに努めている旨報告を受けた。

公立浜坂病院

①病院事業の利用及び経営状況について報告

問 昨年末に急に人事異動が行われたがなぜか。

答 病院経営の必要性を考えての異動である。

問 病院のガイドラインは。

答 中核病院として信頼され、堅持にむけて努力することである。



通院の足 路線バス (浜坂病院)

一般質問

ここが聞きたい

財政の健全運営をすすべき

町長 過疎債など活用して整備



西脇 明 議員

問 国県の厳しい財政の中、我が町の20年度予算で財政に関する考えは。財政健全化法で示されている実質公債

比率が18%を超えており、指標の公表は待ったなしである。的確に町民に知らせるべきである。本年度予算を見るとき、地域要望は先送りされている。工夫を凝らした財政運営が求められている。収入計画の不動産処分も出ていない。20年度（1億円）は実行できるのかその見込みを伺う。

町長 財政健全化を責任もって果たすことを基

本に組んできた。19、20年度が18%を超えるが、21年度で範囲内に収まる計画を立てている。公表についてはわかりやすい手法で示していく。インフラ整備は有利債を活用して整備したい。20年度不動産処分について計画どおり実行したい。

温泉地区の小学校統合は

問 国で教育再生会議の

報告がなされたが、我が町はどうか。教育委員会制度の見直しもなされ、教育委員会は学校の経営者とも言われています。教育委員会にもっと権限を。予算の厳しい中で各学校の要望は充分くみ上げているのか。温泉地域の小学校統合は何処まで進んでいるのか伺う。

教育長 県教育委員会の動向を踏まえて対処し

たい。教職員の資質向上により生徒指導に生かされる、教育委員会として指導していきたい。予算請求についても積極的に展開している。学校統合について2回目の説明会を終え、照来小学校と温泉小学校の二校に考えており、平成22年4月を統合時期と考えている。

ケーブルテレビは

住民負担が増えるだけ

町長 財政計画を立てて行う



岡本 和雄 議員

問 C A T V事業執行は、住民の合意と公示が規定されている。

町長 合併の合意事項や情報フォーラム、IT化計画での協議の結果

で、住民の合意ではないが大方の合意。委員会の議論なしで事業計画案を県へ提出している。

町長 説明不足や不手際はあるが、何かの作意や意図的ではない。8000名もの反対署名の電算処理は住民の表現の自由を侵している。

町長 署名の多さは真摯に受け止めている。処理は事務的な手段で問題はない。

問 住民の多くが反対し、委員会でも反対の意見が強い。

町長 議会での可否が議会制民主主義と判断する。

問 自前で事業執行すると耐用年数毎に更新工事費が必要となる。対応策はどうか。

町長 7～5年で更新す



新校舎初めての卒業生（温泉小学校）

る。基金が必要だが金額は不明。

問 基金は一般会計から繰り出すか、使用料の上乗せか。

町長 一般会計からの繰り出しと思う。

問 他の事業の縮小、又補助金やサービスのカットになる。

町長 財政計画を立てて事業執行をする。

問 更新時に国や県からの補助制度は。

町長 ありません。

問 一般会計の収支は加入率が50%だと元金返済も含めて毎年1億円の赤字になる。機器更新時には見当のつかない費用が住民負担となる。民間企業だと倒産であり、公営企業では永遠に住民負担となる。

町長 更新は一度にしない。充分議論をしていなく、不明である。

問 事業着手すると半永久的に赤字を累積させ町を破綻させる。公共料金がハネ上り、国

・県の交付金もなくなる。町に残ったのは高齢者と使われないCATVと借金だけで、働き盛りの人も若者も街から出て行く。民間に押し誘致活動をするべき。

町長 民間は来ない。
問 NHKや民法へ独自でCATVをするので参入無用との動きをとっている。
町長 町単独の事業でやらせて欲しい。



情報基盤の整備で意見交換・多目的集会室 (CATV)

Q. 高齢者比率が高い当町にとって情報基盤整備の効果は薄いのでは？

光ファイバー敷設は民間で町長 すぐには無理である



小林 一義 議員

ているそれを活用すべきた。

町長 県が敷設の兵庫情報ハイウエーである。

問 民間で行うことが重要だ。なぜ民間の参入を考えないのか。

町長 「町がケーブルテレビ事業の計画」があるから入らない。

問 これからは「無線」の時代だ。線が切れれば、すべてが終わりである。

町長 国際的に防災情報無線からケーブルテレビに変わってきている。

問 まったく「うそ」だ。光ファイバーは日本だけだ、世界のブロードバンドは無線の時代である。Uジャパン政策もこれからは無線と言っている。

町長 基盤整備が必要だ。それは具体的に何か。

町長 中継局が必要である。

問 事業を中止すれば、かならず民間がくる。

町長 民間では採算性が合わないから行政がする。

問 変な理論である。18億円投資する効果を示せ。

町長 経済効果がある。温泉地域の数値と今回の関係はどうか。

町長 データーが出来次第提示する。
問 事業の返済計画を示せ。
町長 現時点での数字を公表させていただく。
問 一つの時点で加入率をとる計画か。
町長 4月の中旬からである。
問 交付申請はいつ提出するのか。
町長 5月中旬ですが、9月30日まで伸ばすことも可能である。

健康と癒しの町づくりを

町長 総合的な取り組みを展開



寺谷 健 議員

問

豊富な地域資源を面的にとらえて、「健康と癒し、文化活動の町づくり」に知恵と工夫を求めます。

- ① 湯村（炭酸水素塩泉・七釜（硫酸塩泉）・浜坂（塩化物泉）、薬師湯跡に地熱温泉を設置し美容と健康づくり
- ② 個性的な港風景と海岸めぐりのルート
- ③ 山岳と深谷、河川の健康づくりと癒しのルート
- ④ 四季の文化資源情報の提供と文化展の開催

町長

① 3つの温泉の複合的PRと共通利用できる仕組みをつくりたい。薬師湯跡は、地元の要望・意見を得て検討したい。

② 来年のキャンペーンに向け、岬めぐりのルート設定とPRを行っていききたい。

③ 扇ノ山周辺は、加藤文太郎がトレーニングをした地域でもあり、新たな展開として積極的に取り組みたい。

④ ルート設定とあわせて総合的な取り組みを展開したい。

バス路線の確保

問

全但バスの路線運休に伴う代替え交通手段の方向性を伺う。

- ① 各路線3便の確保
- ② 利用者負担
- ③ 住民説明の時期

町長

① 国、県の助成を受けて実証運行を3カ年行い、効率的な運行を考えたい。

最低運行回数は1日3往復6便、1便あたり1人以上の乗車を基準に考えている。

② 最大3000円の運賃設定を考えている。

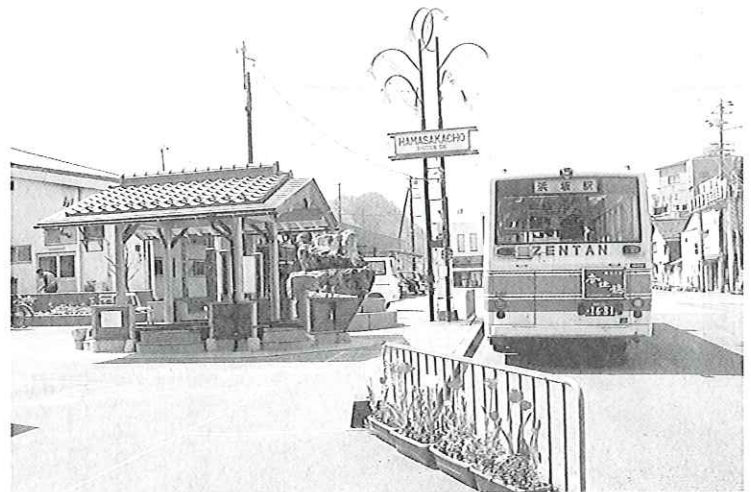
③ 方針がまとまり次第住民にお知らせしたい。



西村 銀三 議員

町づくりの基本は

町長 最大多数の最大幸福



完成した足湯と路線バス発着場（浜坂駅前）

問

あなたはこれまで、政治は最大多数の最大幸福を求めるものとか、サイレントマジョリティ（声なき大多数の声）に耳をか

たむけるものだと言ってきた。では今回の声ある声、ケーブルTV 8000名の署名をどのように判断しているのか。

町長

署名は町のめざす方向と違う要素がある。ケーブルTVは最大多数の最大幸福につながる。

問

温泉小学校の改築には8億6千万円もかった。その竣工式は、地域の人や寄附をした多くの人も知らない間に行われた。地域の小学校のあり方として、そのようなことで良いか。

町長

教育委員会の準備不足や不手際をお詫びする。後刻、寄附者などに学校を見て頂く場を設定します。

小学校統合

問 温泉小学校の完成直前に6小学校の統合問題が急浮上し、教室が5つも足りないことが判明した。出来たばかりの学校を改造して、対応するというが計画性がまったく見受けられない。

町長 建設当初は小学校の再編は全く示されていなかった。多目的教室を普通教室に転用することで手狭になるが、6つの小学校を2つにすべきだ。

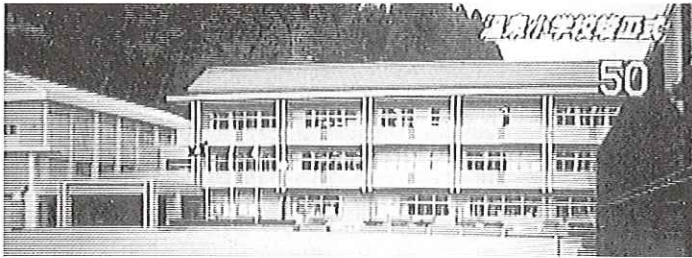
情報独占

問 最近の町広報は第一面からケーブルTVのことばかりだ。町長の一方的意見ばかりで、

8000名の署名の重みなどどこにもない。

町広報は町民のもので、町長のものではない。情報の私物化と言える。ケーブルTVも同じことになるのではないか。

町長 町民の役に立つケーブルTV、光ファイバーを展開させて貰う。



完成した温泉小学校 (CATV)

食品の安全を

町長 遺漏なきを期していく



西村 公子 議員

問 中国冷凍食品の中毒事件で健康被害が大きくなり上げられている。行政はこれらの対策はどのようにされたのか。

町長 情報はテレビ等マスコミ等で提供されているので、町独自の周知は行わなかったが、健康福祉事務所との連携での対応を考えていた。

問 人命にかかわる問題である。国、県の取り組みをふまえたなかでの取り組みは。

町長 町独自の対応としてこれだということは

していなかった。県の対応も具体的な提言は何もなかった。タイムリーな対策も取っていなかった。

問 新温泉町では冷凍食品での健康被害はなかったのか。

町長 照会が一件あった。処置についてお答えしますと言ったが、こちらで対応しますとのことであった。

問 安心安全に暮らせる町づくりの観点から行政としての対応策は。

町長 責任逃れをするつもりはない。商品の安心安全についての情報収集に努め遺漏なきを期していく。

行政懇談会開催

問 平成20年度予算が提案されるが地域での懇

談会の開催の考えは。

町長 情報の共有は大切。開催することを視野に日程調整等検討する。

問 新温泉町3年目に当り、4つのK（健康・環境・観光・教育）へ理解を得る方策は。

町長 指摘の点はとても大切な要素である。これまで以上に足を運ば

せていただく機会を増やしたい。

問 香美町、豊岡市でも懇談会等が開催されている。行政の顔が見える町づくりへの対応策は。

町長 全般にわたり議論をさせて頂く場を積極的に持ちたい。



地元の安心・安全な野菜・朝市 (CATV)

格差・燃料高騰対策を

町長「可能なものは対応する」



谷口 功 議員

問 石油高騰のため、国は緊急対策として福祉灯油制度を始めたが、適用申請をしたか。

町長 正式な制度になったことを承知していない。

問 実施した自治体は665ある。町長が進めたいケーブルテレビの説明会は2度も行うが、苦しんでいる人が福祉には目線が行っていないことを自覚すべきだ。また、農林水産業、中小企業対策について具体化したか。

町長 承知していない。

問 2月20日、都道府県通知が出ている。

町長 水産事務所にも確

認したが、該当する支援策ではないと聞いている。

問 岩美町では、沿岸漁船のA重油を漁協が補助した半分以上を町が補助することにしている。

町長 再度確認し、可能なものは対応する。

ケーブルテレビ

問 県に提出した事業評価申請書類、コンサルタントの成果物を見せて。

町長 どういう書類なのか承知していない。

問 事業実施工程表、事業効果分析表等だ。国の補助メニューはなにか。

町長 出せる資料は出す。

問 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業だ。

町長 交付金事業とは補

助事業とどこが違うのか。

町長 目標を設定し、一定期間中に目標を達成する。補助金は事業実施のために補助金を頂き、交付金は目的達成が大きな課題になる。

問 課長答弁のとおり、無駄な公共事業を抑制するため、地域住民自ら計画を立て、責任を

持つて実施するというものだ。

町長 総額抑制と費用対効果を求めるものと理解している。

問 交付金事業の特徴に事業完成の翌年に事業評価報告が義務付けられている。

町長 ご指摘のとおり、誠心誠意進める。



お土産に“ほたるいか”（ほたるいかまつり）

暫定税率の廃止は

町長 暫定税率の堅持を



鶴田 順久 議員

問 暫定税率の廃止による新温泉町の減収はいくらか。

町長 平成19年ベースで1億600万と試算していたが、平成20年度の予算を試算の基礎とすると約9,750万円の減収となる。

問 合併後の新温泉町への道路特定財源の年度別交付金はいくらか。

町長 平成18年度は決算で、2億3,496万6千円、平成19年度は予算ベースで2億2,470万円、平成20年度は予算ベースで

2億1,550万円である。

問 平成20年度一般会計予算91億1,600万円に2億1,550万円は交付税として計上されているのか。

町長 自動車重量譲与税とか、地方道路譲与税、自動車取得税交付金と暫定税率を含めて計上している。

問 今後の道路財源についての考えはどうか。

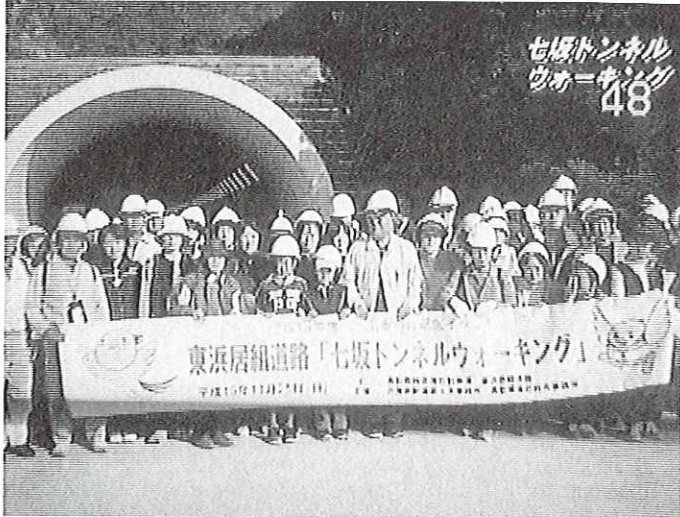
町長 一般会計歳入のうち道路特定財源として区分されているので、堅持を求めている。

問 道路特定財源で行われている工事・事業はいくらあるのか。

町長 交通安全対策道路整備・集落内道路改良工事・消雪工事関係に充当しているが、道路橋梁費で1億7,900万・都市計画の道路分の公共で街路事業の費用で1,600万円等、20年度予算では約2億円の予算を計上している。

問 道路特定財源を使用した道路等の年次別事業の内訳と金額は。

町長 道路特定財源である譲与税等については財政分机上では使い道が特定されていない一般財源などとして、一般財源と同様な取り扱いをしている。



東浜居組道路ウォーキング (CATV)

岡坂峰雄議員、平澤輝實議員の一般質問
原稿は提出されていません。

若人の声や思いを町政に 町長 若者が参加する行政へ



高橋 邦夫 議員

問 パソコンや携帯電話を始めICTは若者の日常生活に欠かせ合っている。若者の思いや声を町政に反映させるシステム作りが急がれる。一例として選挙立会人の公募やCATV問題で自由討論会の設定などを行ってみたいかどうか。

町長 鳥取市の立会人公募はかなり効果があるようなので、具体的に取り組む必要も大切と思う。若者のボランティア組織としてJSAはじめ、ビーチフェスタ実行委員会など5団体の程があるが、行動目的が貢献活動から趣味や

同級生や友達同士で集う傾向と思う。若者の声や思い、行政参加の構築は大きな使命と認識している。

漁港道路を 活かす努力を

問 漁港関連道路が供用されるが、どの様な効果が期待されるのか。年間のランニングコストはどれ程かかるのか。県道へ格上げはあるのか。交通安全対策は万全か。町と漁協は道路を活かす努力を強く求めたい。

町長 町民の利便性、災害時の国道178号の代替ルート、浜坂・諸寄漁港の関連強化など産業観光生活道路として活用される。コストは年間280万円を予



通学バス (夢が丘中学校)

算化している。県道格上げは粘り強く要請していく。交差点・強風対策についても関係機関と協議し対応する。

町民バスの運行は 通園・通学が基本

問 全但バスの路線休止を機に、今日までの既定概念を全て捨てて、基本を子ども達の通学通園とし、次に町民が利用しやすい形に膨ら

ませていく方針で進めてはどうか。

町長 スクールバス8台を運行しているが、その有効活用を考えると混乗化を進めなくてはならない。再編計画をゼロベースとの指摘だが、既在ルートを無視できぬ側面もある。スクールバスを基軸にして、住民アンケート等を念頭に体制をつくる。

ふるさと寄稿

さし絵 清水伸子氏



元明石市立大蔵中学校校長
元兵庫県中学校長会副会長

岡田 忍

高砂市在住
(丹土出身)

新温泉町を離れて45年が過ぎました。現役を退いてから多少時間的にゆとりができ、月に2・3度は帰省しているこの頃です。

湯村から上って赤坂峠を越えるとき、目の前が突然開けて一望できる風景は、この年になって「桃源郷」に見えてきました。中学校卒業までその照来盆地で暮らしました。小学生の頃から、農繁期には弁当を持って近所の仲間とともに、厩の牛を連れて愛宕山に登り、一日中野山を駆け巡り、夕方には牛と一緒に帰ったものです。この「牛飼い」は私の原体験として、妙に鮮明に脳裏に焼き付いております。

高校時代は、浜坂高校の宇都野寮で3年間過ごしました。寮生による自主運営の寄宿舎で、仲間と寝食をともにした寮生活が高校生活のすべてでした。地元で教職に就きたいと希望していた私でしたが、その願いは叶わず、明石市の中学校にお世話になりました。以来、但馬出身者としての誇りを胸に、同市の学校現場と教育行政に身を置き、3年前に定年で退職しました。現在は明石市の嘱託職員として、高齢者大学のお世話をさせていただいております。

新温泉町での自然体験や生活体験は、私の人間形成の礎になっていくことは間違いありません。新温泉町は、現在の私を育ててくれた「母」であります。

母なる新温泉町

今、日本の教育は大きな変革期に突入しています。確かに教育の時代の流れに対応しなければなりません。目先のことに囚われ過ぎることなく、未来への方向を見定めて対処することはそれ以上に大事です。

3つの「不」という話があります。ひと昔前は「不足」「不自由」「不便」のなかで子どもはたくましく育ちました。便利さと物の豊かさにとっぶり浸かっている今は「不平」「不満」「不信」が渦巻く世の中になったといわれています。このことは、私自身が都市部の教育に携わってみて、強く実感しています。

新温泉町は、心豊に、力強く未来を切り開く子どもたちを育てる場であり続けてほしいと願っております。

ふるさとの更なる発展を祈念いたします。

議事日誌

つづき

- (1月)
21日 総務教育常任委員会
28日 総務教育常任委員会

- (2月)
18日 総務教育常任委員会
20日 産業建設常任委員会
28日 議会運営委員会

- (3月)
4日・27日 第15回定例会
6日 産業建設常任委員会
7日 環境福祉常任委員会
10日 総務教育常任委員会
11日 議員全員協議会
18日・27日 予算特別委員会

- (4月)
10日 広報調査特別委員会
16日 広報調査特別委員会

▼本号は3月定例会、当初予算、質疑、答弁を中心に編集しました。

▼花々が咲き競う春となりました。4月は入学、就職と夢と希望がふくらみ喜ばしいことばかりです。新しい生活に望まれる皆さん、体に気をつけて力いっぱい頑張ってください。

▼浜坂ほたるい祭りが暖かい天候のもと開催され多くの人出がありました。このにぎわいが町の活性化につながるよう期待したいと思います。

▼ふるさと寄稿に執筆いただきました岡田忍様ありがとうございました。

▼行政も20年度がスタートしました。課題は山積していますが、住みよい町づくりにむけて心新たに頑張りたいものです。

広報調査特別委員会
委員長 西村公子
副委員長 寺谷健
委員 田中義明
小林俊之
小西協一
小林俊之

発行者 議長 田村 昭